

1 身近な地域の調査

- (1) 地形図の種類…主に国土地理院が発行。

5万分の1, 2万5千分の1, 1万分の1がある。

- (2) 縮尺…実際の距離を縮めた割合。

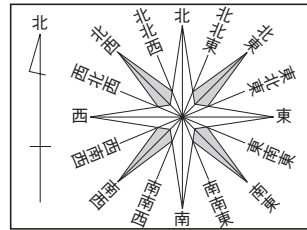
実際の距離 = 地図上の長さ × 縮尺の分母

- (3) 方位…方位記号がない場合、地図の真上が北。

- (4) 等高線…同じ高さの地点を結んだ線。等高

線の間隔が狭いと傾斜が急、広いと傾斜がゆるやか。

▼方位記号と16方位



▼等高線の種類

等高線	2万5千分の1 地形図	5万分の1 地形図
計曲線	50mごと	100mごと
主曲線	10mごと	20mごと

▼おもな地図記号

田	市役所・東京都の区役所	老人ホーム
畑	警察署	神社
果樹園	消防署	寺院
茶畑	郵便局	図書館
広葉樹林	発電所・変電所	博物館・美術館
針葉樹林	文 小・中学校	城跡
荒地	高等学校	三角点
	病院	水準点

2 日本の自然環境

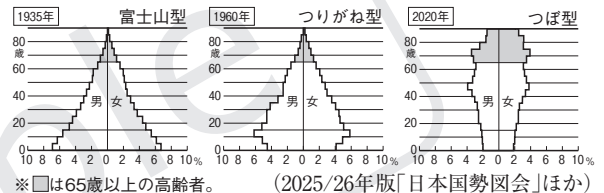
- (1) 地形…環太平洋造山帯に属し、国土の約4分の3が山地。川は短く流れは急で、扇状地や三角州をつくる。海岸にはリアス海岸や砂浜海岸。まわりには暖流や寒流が流れ、大陸棚や海溝がある。

- (2) 気候…大部分は温帯。夏は南東、冬は北西から吹く季節風

や、海流などの影響を受ける。梅雨や台風の時期に雨が多い。

- (3) 自然災害…地震→津波・土砂くずれ。噴火→火山灰・火砕流。集中豪雨→洪水・土石流。台風→風水害・高潮。北海道や東北地方では冷害、西日本では干ばつ[干害]がおりやすい。

▼日本の人口ピラミッドの変化



3 日本の人口

- (1) 人口…2023年の人口は約1億2400万人。少子高齢化が進む。

- (2) 人口分布…三大都市圏や地方中枢都市に人口が集中。都市では過密(化)、農山村や離島では過疎(化)の問題がおきている。

4 日本の資源・エネルギー

- (1) 資源・エネルギー…鉱産資源の消費量が多いが、自給率は低く輸入にたよる。主に石油は中東地域、石炭はオーストラリアから。

- (2) 電力…発電の中心は火力・水力発電。地熱・風力・太陽光などの再生可能エネルギーの開発。原子力は安全性の見直し。

5 日本の産業

- (1) 農業…小規模な兼業農家が多く、高齢化やあとつぎ不足が問題。輸入自由化で外国の安い食料が輸入され、食料自給率が低くなる。

- (2) 林業…国土の約3分の2が森林だが、輸入木材に押されている。

- (3) 水産業…とる漁業から、育てる漁業への転換が進められている。

- (4) 工業…太平洋ベルトを中心に臨海型の工業地帯・地域が発展。

内陸部にも機械工場などが進出。近年、賃金の安いアジアなどに工場が移転し、国内では産業の空洞化が進む。

- (5) 商業・サービス業…労働者の7割以上が第三次産業に従事。

6 世界と日本の結びつき

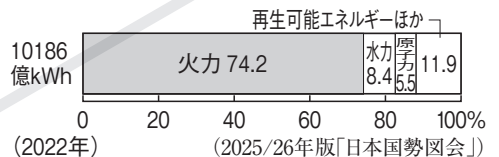
- (1) 交通…小型・高価なものは航空機、重いものは船で輸送される。

国内輸送では、自動車輸送が大幅に伸びている。

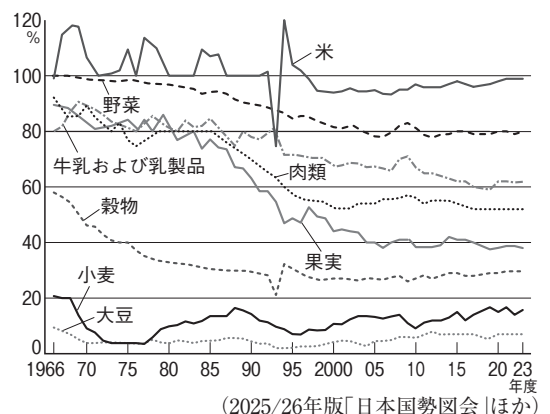
- (2) 通信…衛星放送、インターネット、携帯電話などが普及。

- (3) 貿易…加工貿易で発展→近年は製品の輸入が増える。

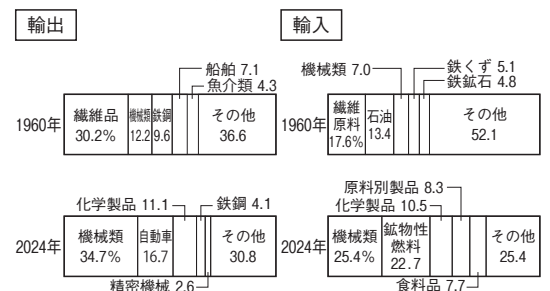
▼日本の発電量の内訳



▼おもな農産物の自給率の移り変わり

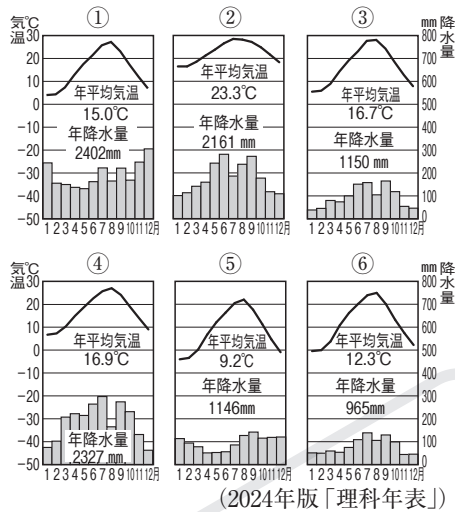


▼日本の貿易品の変化



確認問題

① 次の地図中の A・B にあてはまる語句を答えなさい。また、①～⑥のグラフにあてはまる都市を、地図中のア～カから 1 つずつ選び、記号で答えなさい。



①

A

B

①

②

③

④

⑤

⑥

② 次の()にあてはまる語句を答えなさい。

- ☐ (1) 日本の地形図を主に発行しているのは、国土交通省の()である。
- ☐ (2) 実際の距離を縮小した割合を()という。
- ☐ (3) 方位記号がない地図の場合、地図の真上は()になる。
- ☐ (4) 海面からの高さが同じ地点を結んだ線を()という。
- ☐ (5) 日本列島は、世界のおもな造山帯のうち、()造山帯に属している。
- ☐ (6) 川がつくる地形のうち、川が山地から平地に出るところに土砂が堆積してできた地形を(①), 河口付近に土砂が堆積してできた地形を(②)という。
- ☐ (7) 三陸海岸や若狭湾などに見られる、出入りの複雑な海岸を()という。
- ☐ (8) 日本の大部分は温帯に属し、6, 7月にかけての(①)の時期と、8, 9月にかけての(②)の時期に、降水量が多くなっている。
- ☐ (9) 地震の際は、海岸に近い地域では、()に気をつけなければならない。
- ☐ (10) 南北の山地が季節風をさえぎる瀬戸内地方では、()がおこりやすいので、古くからため池がつくられてきた。

②

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)①

②

(7)

(8)①

②

(9)

(10)

③ 次の各問いに答えなさい。

- ☐ (1) 生まれてくる子どもの数が少なくなる一方、平均寿命がのび、人口に占める老年人口の割合が高くなっていくことを何というか。
- ☐ (2) 都市機能や人口が集中しすぎていることを何というか。
- ☐ (3) 人口が減りすぎて、一定の生活水準を維持することが困難になった状態を何というか。
- ☐ (4) 現在日本で最も高い割合を占めている発電方法は何か。
- ☐ (5) 農業以外からも収入を得ている農家を何というか。
- ☐ (6) 養殖漁業や栽培漁業のことを合わせて何というか。
- ☐ (7) 工場がアジアなどに移転したことにより、国内の産業が衰えることを何というか。
- ☐ (8) 原料を輸入し、製品に加工して輸出する貿易を何というか。

③

(1)

(2)

(3)

(4)

発電

(5)

(6)

(7)

(8)

演習問題 A

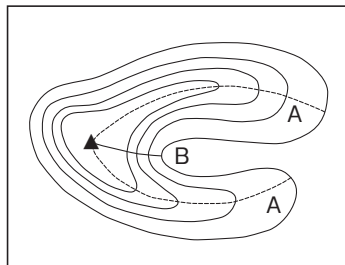
1 身近な地域の調査 次の問いに答えなさい。

(1) 次の①～③を表す地図記号をそれぞれ解答らんになし。

□① 田 □② 畑 □③ 市役所

□(2) 実際の距離が4kmあるところを、地図上では16cmで表されている場合、この地図の縮尺は何分の1になるか。

□(3) 右の図のAとBのうち、尾根(山の峰の連なり)にあたるのはどちらか。



1

	①	
(1)	②	
	③	
(2)	分の1	
(3)		

2 日本の人口 次の問いに答えなさい。

□(1) 2023年現在の日本のおよその人口を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア 1億1400万人 イ 1億2400万人 ウ 1億3400万人 エ 1億4400万人

□(2) 次の文中の(①)・(②)にあてはまる語句を、それぞれ答えよ。

「日本の人口は、東京・大阪・(①)の三大都市圏や、札幌市・仙台市・広島市・福岡市といった(②)都市に集中している。」

2

(1)	
(2)	①
	②

3 日本の資源・エネルギー 次の問いに答えなさい。

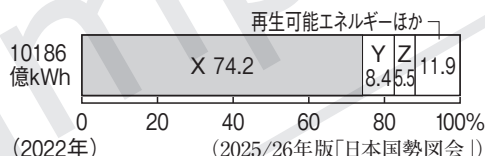
□(1) 日本が石油を最も多く輸入している国を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア オーストラリア イ マレーシア

ウ サウジアラビア エ 中国

□(2) 右のグラフのX・Y・Zにあてはまる発電方法の組み合わせとして正しいものを、

次のア～カから1つ選び、記号で答えよ。



ア X 火力 Y 水力 Z 原子力 イ X 水力 Y 火力 Z 原子力

ウ X 火力 Y 原子力 Z 水力 エ X 水力 Y 原子力 Z 火力

オ X 原子力 Y 火力 Z 水力 カ X 原子力 Y 水力 Z 火力

3

(1)	
(2)	

4 日本の産業・世界と日本の結びつき 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

日本は鉱産資源が少ないため、原料を輸入して製品を輸出する(①)を行ってきた。そのため工場の多くが、a 関東から北九州にかけての海沿いに集中している。近年は、b アジアに工場をつくって生産するようになり、国内では産業の(②)化がおこっている。

現在、日本の労働者の7割以上は、c 商業やサービス業に従事している。商業では、店舗をもたず、世界中のパソコンを結んだ(③)を使った通信販売が伸びている。サービス業では情報サービス業が成長している。

□(1) (①)～(③)にあてはまる語句を、それぞれ答えよ。

□(2) 下線部aの地域を何というか。

□(3) 下線部bのおもな理由を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア 国内に工業用地がないから。 イ 高い商品がつくれるから。

ウ 高い技術をもっているから。 エ 労働者の賃金が安いから。

□(4) 下線部cを第何次産業というか。

4

	①	
(1)	②	化
	③	
(2)		
(3)		
(4)	第	次産業

演習問題B

1 右の略地図を見て、次の問いに答えなさい。

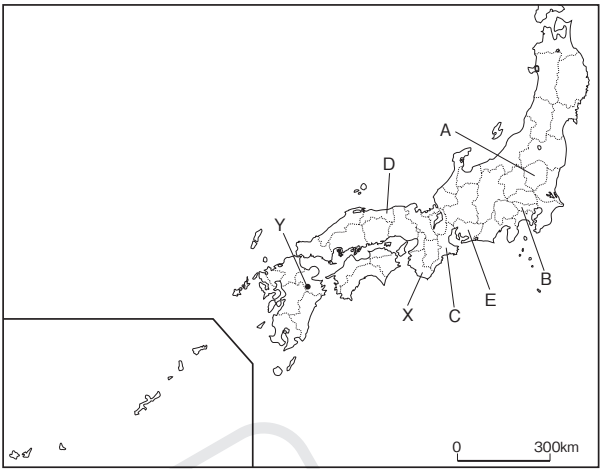
1・2・3・4・5・6

(1) 次の表Ⅰは、略地図中のA～Dの都県の産業別人口構成、漁獲量、製造品出荷額を示したものである。Cにあたるものを、表中のA～Eから1つ選び、記号で答えよ。〈和歌山・改〉

表Ⅰ

	産業別人口構成(%)			漁獲量 (百t)	製造品出荷額等 (百億円)
	第一次 産業	第二次 産業	第三次 産業		
A	5.1	32.0	62.8	3	858
イ	7.2	22.3	70.4	826	84
ウ	0.3	14.3	85.5	284	762
エ	3.4	30.7	66.0	650	1103

(製造品出荷額等は2021年、ほかは2022年)
〔データブック オブ・ザ・ワールド 2025〕



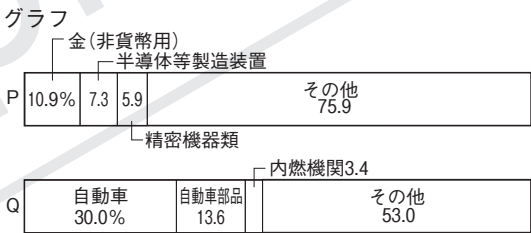
(2) 沖縄県でキクの花の栽培がさかんなことを知った生徒が、東京都中央卸売市場におけるキク類(切花)の出荷量上位4県の時期別出荷量を調べた。表Ⅱの①～③は、沖縄県と略地図中のA・Eの県のいずれかがあてはまる。①～③にあてはまる県を、沖縄県、A、Eのいずれかで答えよ。〈お茶の水女子大学附属・改〉

表Ⅱ (単位: 1000本)

	12月～5月	6月～11月	合計
①	43,566	41,119	84,685
②	28,370	1,472	29,842
茨城県	2,091	11,023	13,114
③	4,690	5,813	10,503

(2024年) (東京都中央卸売市場統計情報)

(3) 右のグラフは、2023年における名古屋港と成田国際空港の品目別の輸出額割合を示している。成田国際空港の輸出額割合を示すグラフはP、Qのどちらか。また、その理由を簡単に説明せよ。



(「日本のすがた」2025年版)

(4) 略地図中のX県について、次の①～③に答えなさい。

① 右の図1は、X県に見られる地形を示している。図1のような、河川が山間部から流れ出たところにある地形を何というか。 []

② 図1に見られる地形で栽培されている農産物を、次のA～Eから1つ選び、記号で答えよ。 []

A 米 イ レタス ウ みかん エ ピーマン

③ ②が栽培されているところは、山間部と比べてどのような特徴があるか、「等高線」という語句を使って、簡単に説明せよ。

[]

(5) 略地図中のYは、右の図2の八丁原発の位置を示している。次の①・②に答えよ。

① 次の文中の()にあてはまる語句を答えよ。 []

図2の八丁原発所では、くじゅう連山の火山エネルギーを利用した()発電が行われている。

② ①の発電方法は、SDGsのうちの「13 気候変動に具体的な対策を」の達成にもつながると考えられている。①の発電方法が、火力発電と比べて、特に下線部に有効である理由を、簡単に説明せよ。

[]

図1 X県のある地域の地形図



河川 (国土地理院ホームページから作成)

図2 八丁原発のようす

